★楽園信州

南相木村&小海町の 移 住 座 談 会

2018.7.14 SAT 17:30~20:30

と場 NPOふるさと回帰支援センター

都心にいても良いかもしれない・・・。でも、このままでいいのか疑問も感じる。もっと自然の移ろいを感じられる場所で生活してみたい南相木村&小海町は、そんなあなたにぴったりの、憩いと癒しの里山がある場所。最近若い世代が集まるこのエリアの魅力とは?移住したお二人になぜちょっと不便なこの地を選んだのか、魅力は何か、決め手は何か、





プログラム

ズバリきいてみましょう

1.セミナー

1南相木村

人口の約10%が移住者 # 就業 #子育て # 教育 # 温泉

②小海町

空き家 # 別荘 # 二地域居住 # アレルギー改善 # 温泉

2.ゲスト黒澤さんと後藤さんとの座談会 個別相談もOK

ゲスト



黒澤 敏之さん

ずっと憧れていた南相木村での暮らしを今年1月にスタート。小学生、中学生の子ども達を含む家族5人で埼玉から移住。現在地域おこし協力隊として村のケーブルTVの番組制作に携り、撮影や編集を行っています。妻も隣町で就職。年収はダウンしても村での暮らしには大満足。アウトドアやスポーツが大好きで大自然を謳歌しています。



南相木村(みなみあいき・むら)

首都圏から3時間。ゆったりとした時間が流れる人口1,000人の村。小さな田舎の村ですが20年前からオーストラリアとの交流をはじめ、毎年ネイティブの英語教員を招致して保育園からの英語教育に取組んでいます。小学校6年生は夏休みに全員がオーストラリアにホームステイに行きます。最近では「プログラミング教育」にも取組みはじめました。築150年の古民家をリノベーションしたお試し居住施設「たまる家」が人気です!

後藤 資幸さん

子どものアレルギー体質改善をしようと、より緑が多く、より水と空気がおいしいところを探し、11年ほど前に千葉県八千代市より小海町へ移住。現在は町の温泉施設で働くかたわら、地元の仲間とバンド活動を通じて町の文化活動を盛り上げています。最近は田んぼ作業が忙しいようです。「田舎暮らしは自分で働いて工夫し成し遂げる気持ちが必要!」





小海町(こうみ・まち)

八ヶ岳そのものに抱かれているような美しい癒しの里山。鉄道ファン憧れの小海線が通っているところです。夏は涼しくクーラー要らず!北欧のような松原湖周辺は別荘もあり、高原からは満天の星空が見られます。町営バスが5路線運行され、病院・診療所などの医療環境も整う住みやすさが魅力の町です。

農業、林業などのお仕事にチャレンジできるインターンシップ制度が おすすめです! 主催:長野県南相木村・小海町 共催:認定NPO法人ふるさと回帰支援センター 東京オフィス2018年第370回ふるさと暮らしセミナー

小海町

南相木村

会 場 案 内

NPO法人ふるさと回帰支援センター

(東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 8 階) JR山手線·京浜東北線「有楽町駅」京橋口 徒歩1分



○ふるさと回帰支援センターHP申込みフォームまたは下記 長野県南相木村 担当者へFAXでお申込下さい。FAX番号: 0267-78-2139



スマホの方は左のQRコードから パソコンの方はふるさと回帰支援センターHP(下記のURL)からお申し込みください。 http://www.furusatokaiki.net/seminar_detail/?event_id=77934

南相木村·小海町移住座談会 参加申込書 開催日「平成30年7月14日(土)]

住 所	(〒 −)		
ふりがな		年齢	参加人数
代表者氏名		歳	名
電話番号			
Eメール			
相談希望先	□南相木村 (みなみあいき・むら) □小海町 (こうみ・まち)		
相談希望内容	□移住全般 □就農 □就職 □起業 □地域の商業情報 □体験居住 □住居・空き家・別荘 □子育て支援 □地域おこし協力隊 □その他		

(記入いただいた個人情報は、移住・交流に関する情報提供の目的に限り、参加団体で共有を行います。 また、南相木村個人情報保護条例に基づいて適正な情報管理を行い、他の目的には使用いたしません。)

【問い合わせ先】 長野県南相木村 総務課 企画財政係 担当:中島 TEL: 0267-78-2121 FAX: 0267-78-2139 E-mail: soumu@vill.minamiaiki.nagano.jp